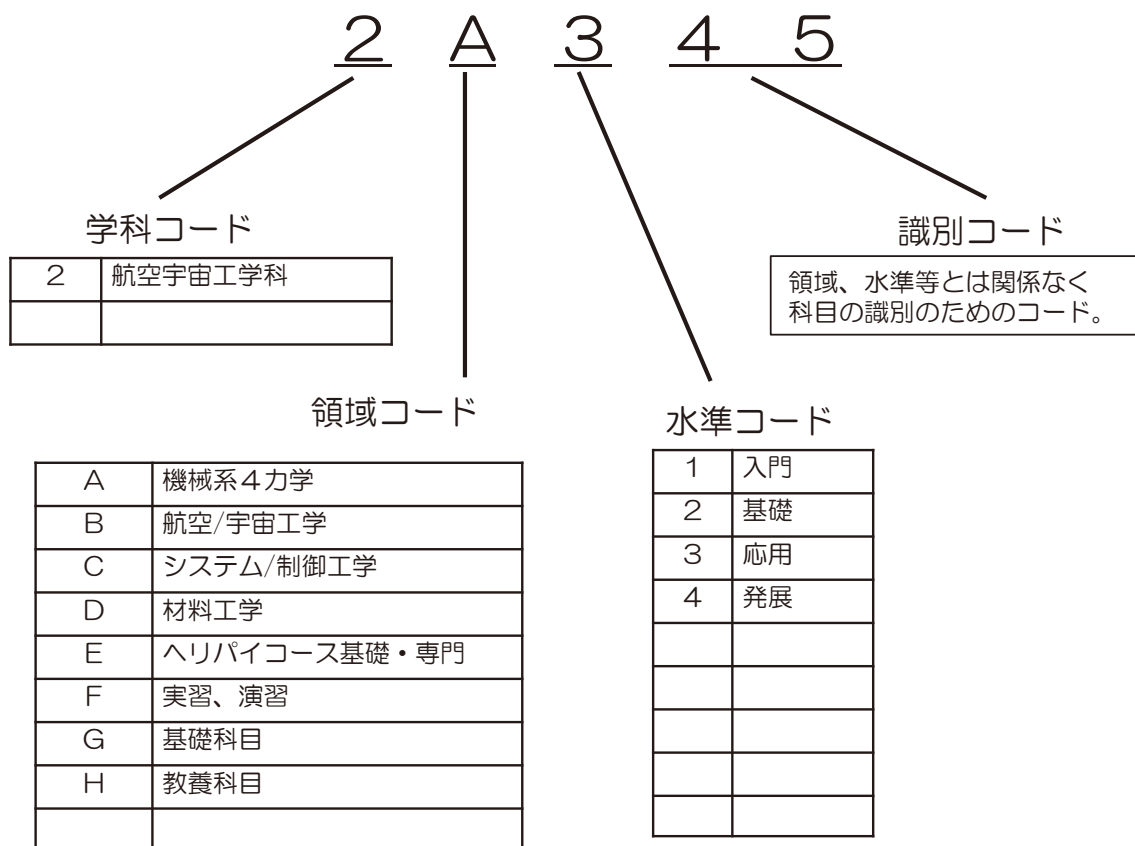


ナンバリング

航空宇宙工学科 科目ナンバー

帝京大学宇都宮キャンパスでは、授業科目を適切に分類、識別する「科目ナンバー」を導入しています。
学修の順序を体系的に理解するためのもので、授業科目の選択や学修計画の作成に活用して下さい。

科目ナンバーの見方



授業科目表 (2020 年度入学者用)

〔航空宇宙工学科〕

授業科目名		科目 ナンバー	学年	開講 時期	単位	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	備考
専門基礎科目 (コア科目)	必修 40 単位	情報基礎 1	〔同〕	2G101	1	前	2	○			
		線形代数	〔同〕	2G102	1	前	2	○			
		微分積分	〔同〕	2G103	1	後	2	○			
		微分方程式	〔同〕	2G204	2	前	2	○			
		複素関数		2G305	2	後	2	○			
		物理学 1	〔同〕	2G106	1	前	2	○			
		物理学 2	〔同〕	2G207	1	後	2	○			
		化学 1	〔同〕	2G108	2	前	2	○			
		固体の力学 1		2A101	1	後	2	○			
		原動機推進理論 1		2B201	2	前	2	○	○		
		空気力学 1		2A202	2	前	2	○	○		
		基礎製図	〔実〕	2F101	2	前	2	○	○		
		航空宇宙工学演習 1	〔実〕	2F302	3	前	1	○	○		
		航空宇宙工学演習 2	〔実〕	2F303	3	後	1	○	○		
		基礎工学実験	〔実〕	2F204	2	後	2	○	○	○	
		航空宇宙工学実験 1	〔実〕	2F305	3	前	3	○	○	○	○
		航空宇宙工学実験 2	〔実〕	2F306	3	後	3	○	○	○	○
		卒業研究	〔実〕	2I401	4	通	6	○	○	○	○
	選択必修 ※ 1	情報基礎 2	〔同〕	2G209	1	後	2	○			
		物理学 3	〔同〕	2G310	2	後	2	○			
		化学 2	〔同〕	2G211	1	後	2	○			
		熱及び熱力学要論		2A103	1	後	2	○	○		
		固体の力学 2		2A204	2	前	2	○	○		
		流体の力学要論		2A105	2	前	2	○			
		電気・電子工学要論		2C101	1	前	2	○			
		機械工学要論		2A106	1	前	2	○			
		材料学要論		2D101	2	前	2	○			
		航空宇宙ものづくり入門	〔実〕	2F102	1	後	2	○		○	○
		数値計算法	〔同〕	2G213	2	後	2	○	○		
		CAD 演習・製図	〔実〕	2F307	2	後	2	○			
		原動機推進理論 2		2B302	3	前	2	○	○		
		材料強度学	〔同〕	2D302	3	前	2	○	○		
		航空宇宙自動制御 1		2C202	3	前	2	○			
		システム工学 1		2C203	2	後	2	○			
		機器振動学		2A307	2	後	2	○			
		航空宇宙計算機工学		2G214	2	前	2	○			
		航空宇宙燃焼工学	〔同〕	2A308	3	後	2	○	○		
		航空機力学		2B303	3	前	2		○		
		航空機構造学		2B304	3	後	2		○		
		宇宙工学概論		2B105	2	前	2		○		
		航空気象 1		2E101	1	前	2		○		
		航空法規 1		2E202	1	後	2		○		
		航空管制		2E203	1	後	2		○		
		航空無線		2E104	1	前	2		○		
		航空安全		2E305	4	前	2		○		
		複合材料工学		2D303	3	前	2		○		
		ロケット工学概論		2B206	3	後	2		○		
		ヘリコプター操縦学 1	〔P実〕	2E128	1	前	2		○		
専門科目	選択科目	幾何学	〔同〕	2G215	2	前	2	○			
		数理統計学	〔同〕	2G316	2	後	2	○			
		画像幾何学基礎	〔同〕	2G112	2	前	2	○			
		航空工学概論		2B108	1	後	2		○		
		航空機工作法		2A309	2	後	2		○		

DP1 航空宇宙関連分野を中心とした設計・研究・運航等の現場において、解決すべき問題を理解することができるだけの、基礎的知識を習得する。

DP2 同上の現場において、解決すべき問題を理解することができるだけの、専門的知識を習得する。

DP3 同上の現場において、自ら課題を設定し達成することができるだけの情報収集能力、論理的思考力、課題設定力を獲得する。

DP4 同上の現場において、周囲とのコミュニケーションを取りつつ、自ら課題を設定し達成することができるだけの課題解決力、コミュニケーション力、チームワーク、リーダーシップを身につける。

DP5 問題解決、課題達成にあたっては、積極性と創造性、目標完遂に対する強い意志を持って立ち向かう

授業科目名		科目 ナンバー	学年	開講 時期	単位	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	備考
専門科目	選択科目	航空宇宙固体物性	2D204	2	前	2		○			
		航空宇宙表面処理工学	2D205	2	後	2	○	○			
		設計製図 [実]	2F208	2	後	2	○			○	
		航空宇宙自動制御 2	2C304	3	後	2		○			
		システム工学 2	2C305	3	後	2	○				
		通信システム [同]	2B217	2	後	2		○			◇
		宇宙科学	2B311	3	後	2		○			
		宇宙システム工学	2B310	3	後	2		○	○		
		空気力学 2	2A310	2	後	2		○			
		空気力学 3	2A311	3	前	2		○			
		翼まわりの流れ学	2B212	3	前	2		○			
		航空操縦学概論	2B213	2	後	2		○			
		航空宇宙航法	2B214	2	前	2		○			
		ヘリコプター工学概論	2B215	3	前	2		○			※
		熱流力学	2A312	3	前	2		○			
		航空機設計	2B216	2	後	2		○			
		航空宇宙電気・電子工学	2C206	2	前	2		○			
		電磁波工学 [同]	2B218	3	前	2		○			
		技術業倫理 [同]	2H101	2	前	2	○				
		技術業人間学 [同]	2H202	2	後	2	○				
		実用英語 1 [同]	2G117	2	後	1	○				
		実用英語 2 [同]	2G218	3	前	1	○				
		航空宇宙セミナー [実]	2H203	3	後	2	○	○			
		ブレイクタイム [同]	2H104	2	後	1			○	○	○
		インターンシップ [同]	2H105	3	通	2			○	○	○
		ロングインターンシップ [実]	2H106	1	通	2			○	○	○ ◎
		現代航空産業研究 1	2H206	3	前	2	○	○			
		現代航空産業研究 2	2H207	3	後	2	○	○			
		ロボット製作演習 1 [同]	2F209	1	前	1		○		○	○
		ロボット製作演習 2 [同]	2F210	2	前	1		○		○	○
		航空宇宙工学プロジェクト演習 [実]	2F308	3	通	3	○	○	○	○	○ ◎
		Aerospace短期研究活動実習 [実]	2F309	3	前	2	○	○	○	○	○ ◎
		特別講義 [同]	2H108	3	前	2		○			#
		職業指導 [教]	2H109	4	後	2	○	○			
		工業概論 [教]	2H110	2	後	2	○	○			
		自家用操縦実習 1 [P実]	2E107	1	後	2		○		○	○ ◆
		自家用操縦実習 2 [P実]	2E208	2	前	2		○		○	○ ◆
		自家用操縦実習 3 [P実]	2E309	2	後	2		○		○	○ ◆
		操縦学総合演習 1 [P実]	2E110	1	後	1		○		○	○ ◆
		操縦学総合演習 2 [P実]	2E211	2	前	1		○		○	○ ◆
		操縦学総合演習 3 [P実]	2E312	2	後	1		○		○	○ ◆
		ヘリコプター航法 [P実]	2E113	1	後	2		○			◇
		ヘリパイロットゼミ [P実]	2E114	1	前	1		○		○	◇
		ヘリコプター操縦学 2 [P実]	2E129	2	後	2		○			◇
		航空法規 2 [P実]	2E215	2	前	2		○			◇
		航空英語 1 [P実]	2E116	1	後	1		○			◇
		航空英語 2 [P実]	2E217	2	前	1		○			◇
		航空気象 2 [P実]	2E219	1	後	2		○			◇
	資格科目	事業用操縦実習 1 [P実]	2E321	3	前	2		○		○	○ ■
		事業用操縦実習 2 [P実]	2E322	3	前	2		○		○	○ ■
		事業用操縦実習 3 [P実]	2E323	3	後	2		○		○	○ ■
		事業用操縦実習 4 [P実]	2E324	3	後	2		○		○	○ ■
		操縦学総合演習 4 [P実]	2E325	3	前	1		○		○	○ ■
		操縦学総合演習 5 [P実]	2E326	3	後	1		○		○	○ ■

注 1 ※1 の 29 科目のうち、10 科目を必ず修得すること。この場合 20 単位は「選択必修科目」の単位となり 20 単位を超えた分は「選択科目」の単位となります。

注 2 #印の科目の単位数は、内容により、1 単位となることがあります。

注 3 [教] 印の科目は、教職課程を履修登録していない学生は履修できません。

注 4 [同] 印の科目は同じ名前または同一内容の科目が他学科にあることを示します。自学科のものを履修することを原則とします。

注 5 [実] 印の科目は実験・実習科目ですので、他学科の学生が履修することはできません。

注 6 ◎印の科目の対象になる学生は学科教員から指示があります。

【以下の注 7・注 8・注 9・注 10・注 11 については、ヘリパイロットコース限定事項です】

注 7 [P実] 印の科目は、ヘリパイロットコースの学生のみ履修できます。

注 8 ◆印の科目はヘリパイロットコースの必修科目で、履修制限 24 単位には含まれません。

注 9 ◇印の科目はヘリパイロットコースの必修科目となります。

注 10 ■印の科目はヘリパイロットコースで事業用操縦資格をめざす学生が履修する科目ですが、卒業要件には含まれません。そのため履修上限の 24 単位には含まれません。

注 11 ※印の科目はヘリパイロットコースの学生に限り 2 年生で受講することが出来ます。